

その他の活動報告

7月
筑前町民生・児童委員・人権擁護委員研修会
佐賀教組障害児学校部学習会(金立特別支援校)
障害者政治参加ネット藤沢・茅ヶ崎大会
大牟田・荒尾清掃議会視察(久留米、別府)
映画「知事抹殺」の真実(文化会館)

たんぼぼ夏まつり
大牟田商工協会カラオケ大会(ニューガイア)
日田市人権セミナー講師(小野公民館)
朝倉市人権セミナー講師(ピーポート甘木)
おおむた大蛇山まつり

8月
議会報告会(市内9カ所)
全九州ろう社会人野球大会(延命球場)
自治労福岡障害者連学習会(天神・自治労会館)
緊急学習会「タネはどうなる？」(恵愛園ホール)
認定農業者との意見交換会(市役所北別館)

よらんかんビアガーデン
9月
総合防災訓練(三池小学校)
健康づくり市民大会(文化会館)
9月議会/決算特別委員会

これから活動予定
10月
あじさい園視察・地方自治研究全国集会(高知)
障害者支援事業所視察(福岡市)
肢体障害福祉協会研修視察(朝倉市杷木町)
朝倉市雇用促進協議会(ピーポート甘木)

11月
サンアビまつり
熊本地震講演会(恵愛園ホール)
全国市議会議員長会研究フォーラム in宇都宮
市議会広報部会行政視察(滋賀県甲賀市)

ヘルパーステーション虐待防止研修講師
櫛野祭(有明ホーム)
熊本市母と女教師の会講師(熊本県教育会館)
村上ひろし熊本市議会議員後援会集会(予定)

12月
西原村たんぼぼハウス講演会(恵愛園ホール)
12月議会(一般質問予定)
クリスマス祝会(大牟田恵愛園)
サンアビ餅つき大会
築町クリスマスコンサート
よらんかん餅つき大会

しょうにんずう しょうかい ひら
少人数でもミニ集を開きます
お気軽にご連絡ください

ごま きがる そうだん
お困りごとなどお気軽にご相談ください
市政に対するご意見、ご質問、ご相談などお気軽にご連絡ください。
すべてが解決するわけではありませんが、行政や相談機関と連携しながら対応していきます。

しょうがいしゃ こうれいしゃ ちゅうじん ぼうさいごうえんかい
障害者、高齢者を中心とした防災講演会
～熊本地震とたんぼぼハウスと西原村～
ひにち 2018年12月1日(土)
じかん 13:30～16:00(受付13時)
ばしょ 大牟田恵愛園 地域交流スペース
こうし たんぼぼハウス 廣瀬 るみ子さん
にゅうじょうわりよう しゅわつうやく しぎょうしよ ぶつばん
入場無料、手話通訳あり 事業所の物販もあり

ごうえんかいにゅうかい
【後援会入会のごあんない】
本会は古庄和秀の活動を支援し、誰もが安心して暮らせる大牟田市になるように取り組んでいます。ご賛同頂く方は入会下さい
年会費 1000円
連絡先：090-2517-4005
FAX：0944-85-0028
メール：furusho_net@hotmail.com
入会頂かなくてもニュースはお届けします。



【第2部：ふるしょう和秀の活動報告】

おおむた あらおせいそうぎかいしざつほうこく 大牟田・荒尾清掃議会視察報告



7月19日(木)久留米市、20日(金)別府市
久留米市宮ノ陣クリーンセンター、別府市、
日出町、杵築市の一部事務組合の藤ヶ谷クリ
ーンセンターを視察しました。

両方とも大牟田
荒尾と同規模、スト
ーカー方式でした。
飛灰処理が課題と
のことでした。

また、宮ノ陣には先日の集中豪雨で浸水し
たものが仮置きされ、これから分別されると
のことでした。被災から2週間後に視察を受
け入れて頂き感謝しています。

今回も八女市にある
リフトバスのウェルバ
スさんにお世話にな
り、とても楽でした。

ひたし あさくらし こうえん 日田市、朝倉市で講演してきました



7月26日は午前
中は日田市小野公民
館、夜はピーポート
甘木で人権について
講演しました。
講演の間に、小野地区の被災状況を視察。
写真のように山の一部分が崩れ落ちた現場を見
ると、最近の自然災害の甚大さを改めて痛感
するとともに、命を守る減災の重要性を痛感

かずひで かつどうほうこく 【第2部：ふるしょう和秀の活動報告】



しました。昨年2月に講演した「杷木人権啓発
センター」を訪ね、久留米大学のI先輩と面
会。この付近は土地改良事業で1メートルほ
どかさ上げていたため、被害はなかったそ
うですが、その周辺は1階部分が浸水し、空家
になっているところが多くありました。

その後、7月5日、九州北部豪雨の当日の午
前中に高齢者等を対象とした寿大学で講演し
た朝倉市杷木町の「らくゆうかん」を訪ねま
した。担当のF先生をお尋ねしたところ、ご
自宅が被災され、また、私の講演後、少雨の
うちに一時帰宅された3名の方がお亡くなり

になったそうです。
被害の大きさを痛
感しました。

その後、杷木町黒
松から東峰村、小石
原を視察。夜は甘木で講演し、帰宅しました。

しょうがいしゃこようみずま 障害者雇用水増しについて

- 大牟田市では21名(16名うち5名は重
度のためダブルカウント)の身体障害のみ
を雇用。全員身障手帳を確認済。
- 国への対応は障害者政治ネット事務局とし
て、声明文などを作成し、国会の野党ピア
リングなどにはさいたま市議の傳田代表に
参加して頂き、常に連携しています。

障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク藤沢・茅ヶ崎大会

障害者を持つ議員ら環境整備を提言
地方の議長会に障害のある地方議員らでつくる「障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク」(代表 田代ひろみ・さいたま市議)が12日、障害のない議員と平等に活動ができる環境を整える取り組みを促進するよう全国都道府県議会議長会と全国市議会議長会、全国町村議会議長会に提言した。



大会報告を要約したものです。詳しい報告が必要な方は古庄まで連絡ください。

メンバーの議員6人が各事務所を訪れた。障害の種類ごとにまとめた取り組みのモデル案や、議員の経験も踏まえた好事例集も提供した。事例集では、車椅子の議員のために議場をバリアフリー化し、採決の際に挙手而起立と見なすよう会議規則を改正した例、介助者が本人に代わって挙手している例などを記した。視覚障害に

この大会へは介助者の旅費を含め政治活動費を使って参加しました。

牟田市議は「障害のない議員と同様の活動ができるのが住民の負担に心えるための条件。前例がなく対応が分からない議会から問い合わせがあった際には事例集を生かしてほしい」と話した。



【7月13日毎日新聞社会面】

期日 2018年7月12日(木)～14日(土)
場所 全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、藤沢市立大庭小学校、茅ヶ崎市議会

参加者 30名(介助者、研究者含む)

(1) 障害当事者議員に対する合理的配慮のモデル案の提言行動(事務局のみ)

12日は事務局7名で、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会に障害当事者議員が障害のない議員と同じような活動ができる環境を整備して頂くための提言書を提出に行きました。3団体とも丁寧に誠意をもって対応頂き、内容については前向きに対応していくべきものであるが、各自治体の財政力、予算編成状況におおに関係するとの見解でした。各地の取り組みが進むことを期待します。毎日新聞さんに同行取材頂き、翌日の記事になりました。

(2) 藤沢市立大庭小学校におけるインクルーシブ教育の視察

小学校入学に際し、基本的には地域の学校に入学決定し、希望により特別支援学級、学校を選択する方式を以前からとられていました。地域での多様性、共に生きる共生を大前提に医療的ケアを必要とする子どもも支援していく体制、関係者の意識共有にも当然ながら力が入れられていました。



写真のように、全校にエレベーターが設置されてきました。給食配膳との兼用とのことで

冒頭、校長先生からのご挨拶のあと、教育委員会からの藤沢市の支援教育の説明を受けました。特徴として、障害のあるなしに関わらず、



課題を抱える子どもたちを支援していくシステムであり、その一部が特別支援教育を含めた障害児教育だとの説明を受けました。

平成25年の学校教育法施行令の改正趣旨からすると地元の学校への入学が基本ですが、大牟田市の教育環境の改善に向け、参考とします。

(3) 茅ヶ崎市議会視察(柳島スポーツ公園の概要、新庁舎建設の概要)【議場で記念撮影】

午後は会員の豊嶋太一議員がいらっしゃる茅ヶ崎市役所で新庁舎、柳島スポーツ公園の概要について視察。この公園の設計、施工、維持管理までPFI方式を取り、且つ、地元のスポーツ関係NPOが参画したSPC(特定目的会社)が受託されていました。防災拠点機能も持ち、観覧席やシャワールームなどまでユニバーサルデザインになっているとのことでした。豊嶋議員の存在、提言が活かされている一面を垣間見ることができました。また、公共交通機関が遠いため、イベント開催時には駅からシャトルバスを出し、パークアンドライドで対応していることなど、貴重な意見交換ができました。その後、新庁舎建設について説明を受け、議場を見学し、記念撮影。豊嶋議員の議席の後部に段差があることや多目的トイレが傍聴席側にしかないなど不十分な点もある現状も視察しました。

1階の市民窓口と就労継続支援B型事業所のカフェを見学し、夕食会場に向かいました。



(4) 総会、政策的意見交換会

■総会

1. 報告事項

- ① 1月の全国大会における通院等介助の改善点
- ② 会計報告 残高は307,218円
- ③ 名古屋城天守閣木造復元エレベーター不設置に対する抗議への賛同
- ④ 藤林さんより、久留米市の豪雨災害の報告。北野町などの周辺農村部が浸水。中心部でも下水が一部使えなくなったため、藤林宅も災害用トイレを使用した。しかし、下水の利用制限があったこと自体知らなく使い続けた市民もいた。災害時の連絡体制に課題があり、対応が必要。

2. 協議事項

- ① 来年の統一自治体選挙に向けての連携
共通のメッセージを送る。近隣で協力できる会員同士で協力する
- ② 次期大会は来夏に予定。
- ③ その他、ホームページの立ち上げ、メーリングリストの再構築、統一選後の事務局体制の再構築について提案があり、了承されました。

■政策的意見交換会

各会員より、熊本市の熊本城周辺の再開発の課題、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市などの障害児保育、教育の現状とそれに至る土壌、新潟市長選に向けた対応、次期統一自治体選挙への立候補表明など、多岐にわたる意見交換をしました。また、新規に、越谷市議会議員の山田裕子さん、一般会員の石橋恵子さんが入会されました。